



四 国 研 部
えひめ TOBE

とべ 議会だより

第54号
平成30年(2018)
8月1日発行



千足の大内翔太さん(27歳)は、タマネギ150アールを主品目に伊予柑等を栽培する専業農家です。
おおうちしょうた
今後の目標は、栽培規模を拡大するより品質向上を目指すという、笑顔が似合う好青年です。

6月定例会

- 環境整備支援へ(補正予算) 2p
- コミュニティ事業助成へ ほか(委員会審査) 3~5p
- 4議員が町政を問う(一般質問) 6~9p
- 議会だよりを読みやすく(研修報告) 10p
- 表決結果一覧表 11p
- 編集後記 12p

6月定例会

環境整備・福祉の充実 総合福祉センター(仮称)建設へ

	(補正)	(累計)
一般会計	1億1,531万円	90億6,805万円
特別会計		50億7,309万円
企業会計	9,210万円	16億3,254万円
計	2億 741万円	157億7,369万円

(四捨五入のため合計は一致しません)

6月14日から22日までの9日間開催し、専決処分の承認4件、町道の認定1件、条例の改正3件、一般会計補正予算1件、水道事業会計補正予算1件を可決。砥部町土地開発公社の経営状況等の報告6件を受理。

補正予算の主なもの



温室効果ガスの削減に向けた、カーボン・マネジメント強化事業支援業務委託料 1,000万円



砥部こども園の整備に係る経費
128万円



町道の補修工事費 (6カ所) 5,000万円



果樹産地づくり推進事業費補助金
987万円

映画「シンパシーライジング 砥部焼物語」来年公開

◎平成30年度一般会計補正予算

菊池 ※1カーボン・マネジメント強化事業支援業務の委託業者選定方法と業務内容は？

A ※2プロポーザル方式で考えている。庁舎、保健センター、文化会館、伝統産業会館、とべ温泉の電力量を抑えることで、二酸化炭素削減を検証する委託業務となる。

柿本 この委託料1000万円は設計書作成業務なのか、また、その補助率と31、32年度工事の補助率は？

A 今回は基本設計で、詳細設計は来年度以降。委託は全額補助、工事は3分の2補助。柿本 空調設備等の老朽化との関連性は？

A 一番の目的は、空調改修と照明のLED化である。設備の更新に有利な制度であり提案した。



現況の天神区集会所

松崎 今回の施設以外の更新計画は？

A 効果の大きい施設を抽出した。小学校については、大規模改修時に検討する。

松崎 天神区集会所改築の1500万円は県のコミュニティ助成事業の補助で、町単独の補助はないのか？

A ない。

柿本 ふるさと創生基金繰入金1500万円を砥部町映画実行委員会への交付金としているが、この1500万円を加えると7000万円に到達するのか？

A 映画製作に約8000万円を見込んでおり、そのうち1000万円は文部科学省の補助金があり、今回の計上で到達する。

松崎 コミュニティ助成事業による神輿購入は、中野川で何カ所目か、また、250万円で購入できているのか？

A 7カ所目で、購入できている。

◎その他

柿本 2024年度から住民税に森林環境税が加算されるのを前提に、来年度から森林環境譲与税が歳入に計上されると思うが、具体的な金額は？

A 県が示した試算では、確定ではないが、来年度約800万円、以降、段々上がっていく、最終的には約2600万円になる。



購入予定の神輿

- ※1 公共施設等の温室効果ガス排出抑制対策
- ※2 価格・技術力・提案内容等を総合的に評価して、契約相手を決定する方法

平成30年度補正予算

— 主な項目 —

◆ 一般会計 ◆

○総務費

- ・カーボン・マネジメント強化事業支援業務委託料
- 1000万円

8路線町道に追加

低部町道路の認定

◎町道の認定

政岡 今回の認定を含めて町道の総延長はどれくらいか？

A 今回8路線、約1787メートルを追加し、509路線26万4929メートルになる。



認定された町道（上原町）

条例の一部改正

◎町税条例

**中小企業の設備投資に係る
固定資産税の免除**

森永 対象となる企業は何社あるのか？

A 4社の申請があった。内訳は情報通信業者が2社、卸売・小売業が1社、製造業が1社である。

原田 生産率向上が3%以上というのは、どこが認定するのか？

A 日本工業会が発行する証明書等を基に町が認定する。

◎平成30年度一般会計補正予算

松崎 農業振興地域の計画全体の見直しが進められているが、何年計画で行い、どういう方向に進めていこうとしているのか？

A 29、30年度の2年計画で見直しを考えている。方向性としては、1600ヘクタールの農地があって、実際に使われているのが800ヘクタールを切っているのが、外せる所は外したいが、道前道後の受益地、銚子ダム受益地の除外は難しい。

中島 特定危険空家3軒の危険



特定危険空家

度は、どれくらいのレベルか？

A 危険度にはAランク（良好なもの）からEランク（倒壊の危険があり解体などの緊急度が極めて高いもの）までであるが、この3軒はDとEに該当する。

◎その他

山口 予算の配分はどうしているのか？

A 基本的に当初予算を編成する場合、全体の歳入を見積もって歳出に配分している。当初予算で見通しが立たない時は、補正予算に回す場合がある。

平成30年度補正予算

— 主な項目 —

◆ 一般会計 ◆

- 総務費
- 一般コミュニティ助成事業費交付金 250万円
- 農林水産業費
- 次世代につなぐ果樹産地づくり推進事業補助金 987万円
- 次世代ファーマーサポート事業費補助金 425万円
- 鳥獣害防止施設整備事業費補助金 39万円
- 商工費
- 低部町映画実行委員会交付金 1500万円
- 陶芸創作館電気窯購入費 186万円
- 陶芸創作館電気窯修繕料 103万円
- 土木費
- 町道さかえ団地1号線外5件道路維持費 5000万円
- 町道原町麻生線拡幅工事 480万円
- ◆ 水道事業会計 ◆
- 水道事業費
- 企業債返還補償金 200万円
- 建設改良費
- 総浄浄水場配水池増設工事 5200万円
- 総浄浄水場配水管改修工事 2700万円
- 企業債返還償還金 1110万円

砥部こども園

ブロック塀撤去へ

条例の一部改正

◎放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する条例

放課後児童支援員の資格要件の改正

資格要件の改正

佐々木(公) 施設や支援員の関係で児童クラブに入れない児童数は？

A 宮内小学校で10人ほどいるが、新設予定の第2児童クラブで対応したい。

◎平成30年度一般会計補正予算

佐々木(公) 総合福祉センター

(仮称)の名称選定委員謝金として3万円とあるが、過去の支払い事例は？

A 把握していない。

三谷 砥部こども園のブロック

塀と植栽を撤去するのか？

A 一体感を出すため撤去する。



撤去されるブロック塀

佐々木(公) 砥部小学校にA E

D(自動体外式除細動器)を購入予定だが、講習会開催の現況は？

A 各学校で水泳シーズンを前にPTAと教職員を対象に開催している。

佐々木(公) 個展開催予定の本

町出身デザイナー石本藤雄氏とは？

A 外山区出身で、マリメッコというブランド小物や布のデザインを多数手がけ、フィンランドの獅子勲章や旭日小綬章を受章している。

佐々木(公) 中央公民館改修中

移転する「つどいの広場」のトイレは？

A 暖房便座にて洋式化する。



現在の「つどいの広場」

◎その他

三谷 埋蔵文化財調査の年間計

画は、また、子どもが現地を説明することにより歴史を学ぶ機会が増えるのでは？

A 申請が出た時に調査するので計画は立てていない。子どものガイドについては検討したい。

佐々木(隆) 運転免許証の自主

返納状況は？

A 5月末で29人の方が返納。

佐々木(隆) 幼稚園・保育所の

おむつ処理方法は？

A 事業所ゴミとして排出。

佐々木(隆) 中学校の送迎車両

により渋滞や通学児童に危険を及ぼす等の状況は？

A 車による登校の場合は事前届け出を指導している。安全面が損なわれる状況ではないことを確認している。

西岡 学校薬剤師の業務とは？

A 薬品の管理また照度・空気等の調査をしている。

平成30年度補正予算

— 主な項目 —

◆ 一般会計 ◆

○ 民生費	
・ 砥部こども園整備費	128万円
・ 子育て支援事業費	103万円
・ 総合福祉センター(仮称)建設事業費	85万円
○ 教育費	
・ 保健体育総務費	162万円
・ 文化行政推進事業費	108万円
・ 砥部小学校管理費	27万円

パワハラ・セクハラ対策は

町長／問題意識の向上を図る



佐々木 隆雄 議員
ささき たかお

佐々木(隆)

様々なパワハラ・セクハラ問題が取り上げられている。パワハラやセクハラについてのお考えは。また、未然に防止するための町職員の研修や相談体制はどのようなになっているのか。

町長

パワハラは、職務上の地位や役場内の優位性を背景に、精神的・身体的に苦痛を与える悪質な行為であり、また、セクハラも相手方の意に反する性的行動で、どちらも職場環境を悪化させるもので断じて許される行為ではないと考える。職員に対しては、公務員倫理やメンタルヘルス対策、人権教育の研修を行い、問題意識の向上を図るとともに、被害を受けた職員の相談に乗り、助言等を適切に行えるよう管理職の研修も行っている。

「とべむかしのくらし館」の有効活用を

町長／意見・提案を聞き対応

佐々木(隆)

「とべむかしのくらし館」は、たくさんの方の展示されている、陶街道五十三次の48番目のポイントであるが、不定休と案内がある。せっかく来られても観ることができないといったこ

町長

とのないよう、地域活性化のためにも、町として何らかの対応を検討してはどうか。

当館には、古民具や年代物の貴重で珍しい品々が数多く展示されており、大変すばらしい施設であるが、民間の施設であり、不定休のため、事前予約が必要である。所有者の方のご事情やお考え等もあると思うが、地域の方々をはじめ商工会



とべむかしのくらし館

グラウンドゴルフ場の利用状況は

教育長／利用増で順調

佐々木(隆)

度より伸びており、概ね順調に運営できているものと思っている。

平成29年度のグラウンド場におけるグラウンドゴルフ利用とそれ以外の利用状況、また、それをどう評価しているのか。

教育長

利用日数は210日、利用者数は1752人となっている。グラウンドゴルフ以外の利用はない。日数、利用者数とも前年

や商店街の方々にもご協力をいただき、当館の活用を含めた大南エリアの活性化対策について、ご意見・ご提案

を賜りながら対応していきたい。



グラウンドゴルフ場 (ゆとり公園)



菊池 伸二 議員
きくち しんじ

心肺蘇生教育・危機管理体制を

教育長／AEDの講習や危機管理体制に 万全を期す

菊池

突然の心停止から命を救うためには、心肺蘇生やAEDの知識と技能を体系的に普及する必要がある、学校での心肺蘇生教育は、その柱となるものである。平成16年に医療に従事していない人にもAEDの使用が認められて以来、急速にその設置が進み、救命される事例も数多くなっている。本町の小中学校における心肺蘇生教育の現状とAEDの設置状況は。

教育長

心肺蘇生等の必要な緊急の場合に際し、迅速かつ的確な処置を行うには、小学校から発



AED

菊池

達段階に応じて学ぶことを繰り返し、救命措置に関する知識の定着を図るとともに、命の大切さを感じ、助け合いの心を育むことが重要であると考えている。

教育長

社会体育活動規模を勘案し、砥部地区の小中学校には、持ち運び可能なAEDを配置している。

菊池

全国の公立小中学校におけるトイレの洋式化率は、平成28年4月現在で約43%にとどまっている。トイレを洋式化した公立の小中学校では快適になったと喜ばれている。平成32年度までに学校や避難所のトイレ洋式化率100%を目指しては。

町長

避難所に指定している施設での洋式化は、管理者が異なり現時点では難しい。

教育長

今後の学校トイレの洋式化は、災害時に避難所となることを考慮

学校や避難所のトイレを洋式化へ

町長／避難所の洋式化は難しい

教育長／学校の洋式化は改修時に行う

し、体育館トイレの洋式化を進めたい。

菊池

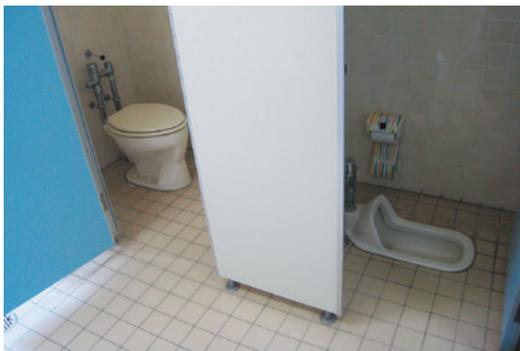
本町の小中学校及び避難所のトイレの洋式化率は、また、学校や避難所のトイレの洋式化に向けた目標設定は。

町長

町内5カ所の福祉施設に車椅子用トイレが整備されており、避難所用には高齢者に配慮した簡易トイレを3カ所、段ボール製の組み立て式簡易トイレを8カ所配備している。

教育長

本町の学校や避難所の洋式化率は57%、小中学校の洋式化率は38%の状況。今後は大規模改修時に洋式化を計画。



小学校のトイレ



西岡 利昌 議員
にしおか としまさ

生活保護制度の対応は

町長／若い生活保護者の就労支援に努める

西岡

生活保護制度は、健康で文化的な最低限度の生活を営む最後のセーフティネットであり、生活保護の必要ない人は、迅速かつ確実に認定しなければならぬ。高齢受給者が多くなっている原因は。また、就労支援の相談窓口はあるのか。

町長

6月1日現在、被保護世帯115世帯、被保護人員154人で、22年度から増加傾向。中でも高齢者単身世帯が増加しており、その要因は、長引く不況により収入が減り、公的年金の保険料を納めることができず、結果、低年金や無年金のまま老後を迎え、生活保護に頼らざるを得ない状況になったと考える。若い生活保護受給者の就労支援の窓口については、ハローワーク就職支援ナビゲーター

による各種就労支援、生活保護受給者等就労自立促進事業、中予地方局主体の就労支援員がハローワークへの同行訪問や履歴書の書き方指導などを実施している。この支援事業は自立に向けた重要な役割を担っており、関係機関と連携し支援に努める。

西岡

移住者が起業や就職をし、何らかの原因で失敗した場合、確実に手厚い保護が受けられる町にすれば、安心な町として人口減少対策になるのではないかと考える。

町長

移住者が起業等に失敗した場合、町は生活保護で対応することを明文化できない。町には福祉事務所がなく県が対応している。

土砂災害警戒区域の対応は

町長／避難周知伝達体制に取り組み

西岡

大分県中津市で4月11日未明、住宅の裏山が崩落し、4棟が損壊、住民6人が死亡した。現場周辺は急傾斜地で昨年3月に土砂災害警戒区域に指定されていた。崩落事故後、県は原因究明のため専門家を派遣しているが、指定前に現地調査をすべきであったと考える。そこで、本町の土砂災害警戒区域についての

町長

土砂災害警戒区域は、土砂災害が発生するおそれがある区域を明らかにし、住民の生命を守るため、県が指定を行うものである。現在、本町は105カ所の区域が指定されている。県では砂防事業や急傾斜地崩壊対策事業など順次実施しているが、指定力所すべての工事を実施するには膨大な時間と費用が必要である。今後も県に対し工事等の要望を行うとともに、今年3月に作成した砥部町総合防災マップを活用し、避難情報発令時や危険と感ずる場合、速やかに避難するよう住民に

西岡

周知する情報伝達体制に取り組み。危険指定区域の建築については規制があり、指導している。

町長

災害危険区域の方に対し、被災前に町内の安全な地域の空き家へ移住してもらう発想はないか。今後、空き家が増加する中、移住者への空き家斡旋と併せて、危険な区域にお住まいの方への周知方法も踏まえ十分検討したい。



土砂災害警戒区域パトロール





東 勝一 議員
ひがし しょういち

病児・病後児保育施設の整備を

町長／松前1、松山4施設が利用可能

東

突発的に発症するインフルエンザ、嘔吐・下痢症等により病児・病後児を施設に預け通勤する場合に「本町に病児・病後児保育施設があれば安心で大変助かる」という声を多く聞く。今後ひとり親家庭及び女性の社会進出・活躍推進の観点からも病児・病後児保育施設は必要と考えるが。

町長

平成25年度に実施した調査では、就学前児童で約28%、小学生児童で約19%の保護者から病児・病後児保育を利用したいとの回答があり、小児科に併設した専用施設を望むとの回答が最も多い結果であった。

町外施設やファミリースポーツセンター事業といった既存のサービスで対応可能と判断し、町内施設の整備には至っていない。平成28年11月より、松山市の4施設が利用可能となり、市内へ通勤している子育て世代のニーズに答えられていると認識している。

病児・病後児保育事業

急な病気で保育所や幼稚園、小学校などに預けることが出来ない時、一時的に施設でお預かりする事業です。松前町のキッズハウスのほか、松山市内の施設が利用できます。
対象は、小学6年生までの子どもです。

☆利用できる病児保育施設

・松山市内の施設

施設名	住所	電話番号	利用時間
石丸小児科	三番町 6丁目5-1	921-2918	平日 8:30~17:30 土曜日 8:30~15:00
朽村小児科 (バルソナ)	保免西 1丁目2-1	971-0800	平日 8:30~18:30 土曜日 8:30~13:30
天山病院 (チューリップ)	天山 2丁目3-30	946-1515	平日 8:30~19:00 土曜日 8:30~12:30
愛媛生協病院 (わたぼうし)	来住町 1091-1	961-1307	平日 8:00~18:00 土曜日 8:00~13:30

※利用料金 児童一人あたり2,000円(課税状況により減免あり)
*利用する時は、医師の診察が必要です。印鑑と保険証を持って、直接実施施設へお申込みください。

・松前町内の施設

施設名	住所	電話番号	利用時間
むかいだ小児科 (キッズハウス)	恵久美 792-1	985-3929	平日 8:30~18:00 土曜日 8:00~13:30

※利用料金 1日2,000円・半日850円(給食なし)(課税状況により減免あり)
*利用には、登録が必要で、登録申請の用紙は、各幼稚園、保育所及び子育て支援課にも置いてあります。

※ 各施設のお預かりの人数や利用者の症状等により、利用できない場合があります。

お問い合わせ ▶ 子育て支援課 子育て支援係 962-6299

(「すくすくハンドブック」より)

病児・病後児保育施設は突発的な利用が大半で利用者の動向が不確定なため、専用施設を整備するには安定した運営の確保が必要と考えるが、ニーズ調査により保護者の意向を把握し検討する。

紅まどんなの産地へ

町長／品質向上を図る補助を実施

東

平成30年度の重点施策の一つとして「愛媛県一の紅まどんなの産地となるよう取り組み」とあるが、次世代に継承できる有望品種である紅まどんなの県下一の産地となるための取り組みや、他の農産物の産地づくりをどう取り組むのか。

町長

県下一の紅まどんなの産地となるため、雨除けハウス設置に対する補助、ビニールハウス用フィルムやマルチシート購入に対する補助を行い、果実の品質向上を図っている。また、苗木購入に対する補助や農家の負担が少なく農地造成が行える「農地中間管理機構関連農地整備事業」により、紅まどんなをはじめとする優良中晩柑の生産拡大と営農作業の効率化に取り組んでいる。他の果樹・野菜等

東

中核的担い手農家である認定農業者の育成のための取り組みは、

課長

認定農業者を増やすため、手厚い補助を行いたい。



紅まどんな



臨時会 開催

平成30年第2回臨時会が7月4日に開催されました。

【議案事項】

- 砥部小学校校舎改修工事請負契約の締結 4,990万円
- 一般会計補正予算 2,787万円の増額補正

2議案とも全員の賛成で可決しました。



研修報告

議会広報常任委員会



研修中の委員

7月10日
平成30年度町村議会広報クリニックが全国町村議員会館で開催され、「月刊総務」編集長の豊田健一氏が議会報のクリニックを行った。同じ分科会に本県からは内子町が参加していた。講師から紙面づくりについて具体的に指摘があり、住民の目を引く紙面展開について評価がされた。クリニックを受けた広報紙は見出しの立て方、メリハリを効かした表現等紙面構成が優れていた。講師のクリニックを参考に本町の「議会だより」をさらに充実させていきたいと感じた。

7月11日
埼玉県小川町議会を訪問し、6人の議会広報発行特別委員と、編集や住民の声のフィードバックについて意見交換を行った。小川町議会報は平成29年度町村議会広報コンクールで優良賞を受賞した広報紙である。若向きデザインで一貫しており、トップに関心が高い目玉事業を特集するなど紙面構成も優れ、見出しの立て方、メリハリを活かした表現等すばらしい広報紙であった。
とべ議会だよりも一歩でも近づけるよう努力をしたい。



小川町での研修



安全祈願祭

7月6日、砥部町総合福祉センター（仮称）の安全祈願祭が執り行われ、工事関係者、地区の代表の方々、そして町長をはじめ町関係者及び町議会議員で玉串を捧げ、工事の安全を祈願しました。

議案等議員別表決結果一覧表

平成30年

第2回定例会

【会期6/14～6/22】

番号	件名	1 柿本 正	2 佐々木 公博	3 原田 公夫	4 東勝一	5 菊池 伸二	6 佐々木 隆雄	7 森永 茂男	8 松崎 浩司	9 大平 弘子	10 西岡 利昌	11 政岡 洋三郎	12 山口 元之	13 井上 洋一	14 中島 博志	15 平岡 文男	16 三谷 喜好	議決結果	議決日
承認第1号	専決処分第1号の承認について（砥部町立の学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部改正）	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		6/15
承認第2号	専決処分第2号の承認について（砥部町介護保険条例の一部改正）	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
承認第3号	専決処分第3号の承認について（砥部町税条例等の一部改正）	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
承認第4号	専決処分第4号の承認について（砥部町国民健康保険税条例の一部改正）	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第27号	砥部町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
議案第28号	砥部町税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第29号	砥部町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第30号	砥部町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第31号	平成30年度砥部町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第32号	平成30年度砥部町水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
議案第33号	砥部町総合福祉センター（仮称）新築工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		

第2回臨時会

【会期7/4】

番号	件名	1 柿本 正	2 佐々木 公博	3 原田 公夫	4 東勝一	5 菊池 伸二	6 佐々木 隆雄	7 森永 茂男	8 松崎 浩司	9 大平 弘子	10 西岡 利昌	11 政岡 洋三郎	12 山口 元之	13 井上 洋一	14 中島 博志	15 平岡 文男	16 三谷 喜好	議決結果	議決日	
議案第34号	砥部小学校校舎改修工事（外壁・その他）請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○		可決	7/4
議案第35号	平成30年度砥部町一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○			

（○：賛成） ※議長は表決には加わっていません



第4水源地に設置された紫外線照射装置

【総事業費】
9億2000万円
（内訳）
国費 8000万円
起債 4億2000万円
一般財源 4億2000万円

【期間】
平成24年度から29年度まで

【目的】
水源地に従来からの塩素では消毒できないクリプトスポリジウム等を不活化（消毒）するため、紫外線照射装置を設置しました。このことにより、安心安全な飲料水の供給が実現しました。

また、3カ所の水源地の内、2カ所で井戸の洗浄等を実施し、目詰まりを解消したことにより、濁水に強い水源地に更新されました。

上水道 第8次
拡張事業完成

平成30年度 戦没者追悼式



6月8日、第2回戦没者追悼式が中央公民館で行われ、遺族など約100人が参加されました。

平成30年度 愛媛県植樹祭



5月12日、陶街道ゆとり公園で開催されました。418人が参加し、陽光桜などを植樹しました。

老人スポーツ大会



6月29日、陶街道ゆとり公園体育館で開催されました。参加者数は、会員339人、ボランティア20人、事務局8人で、楽しくスポーツをされています。

レクバレーボール大会



6月23日、議会主催によるレクバレーボール大会が中央公民館体育館で開催され、12団体158人の選手で優勝を競いました。優勝は農業委員

会、準優勝は教育委員・スポーツ推進委員・人権擁護委員の合同チーム、3位は消防団及び課長会でした。

9月定例会

本会議
委員会

傍聴してみませんか

詳しくは議会事務局へ
☎962-2248

募集

議会とまちづくりを語る会

町内の団体、グループ、地域の皆さんからの応募をお待ちしています。

編集後記

7月豪雨で被災された方々に御見舞申し上げます。

先日、掲載する写真を撮りに行ったのですが、気温が30度近くある日で、汗だくになりました。

今年の夏は高温が予想されています。エアコンのよく効いた部屋で過ごしたいものです。
(広報委員 原田公夫)



発行 砥部町議会
編集 千79112195
議会広報常任委員会
印刷 岡田印刷株式会社

責任者 議長 松崎 浩司
愛媛県伊予郡砥部町宮内1392番地
TEL 089-1962-2248
FAX 089-1962-15473